



# ふくしま水道事業ビジョン2026（素案） と財政見通しの概要

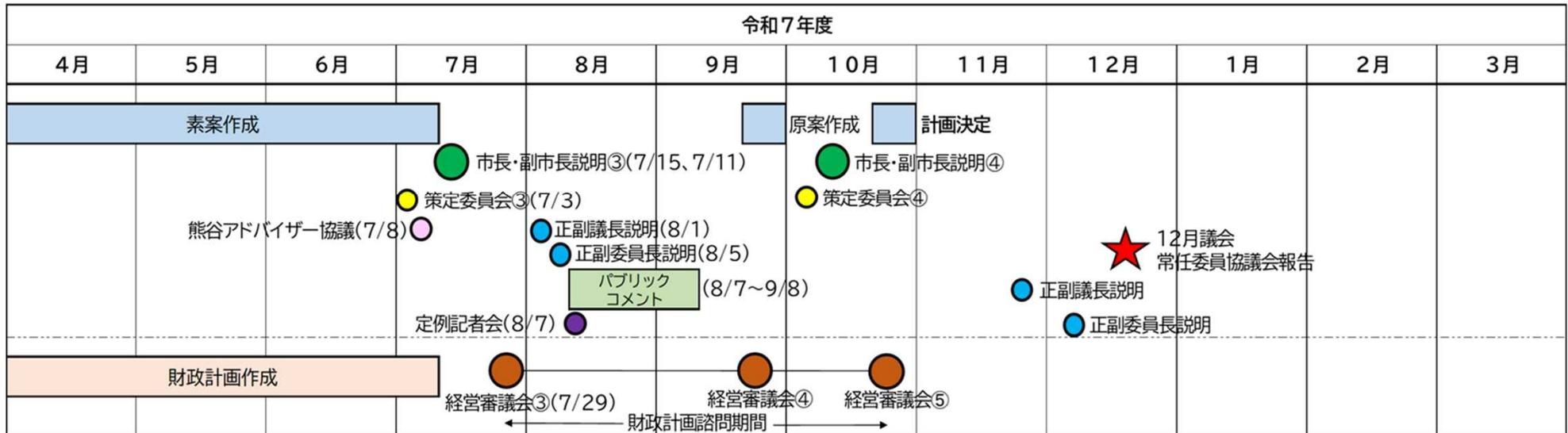
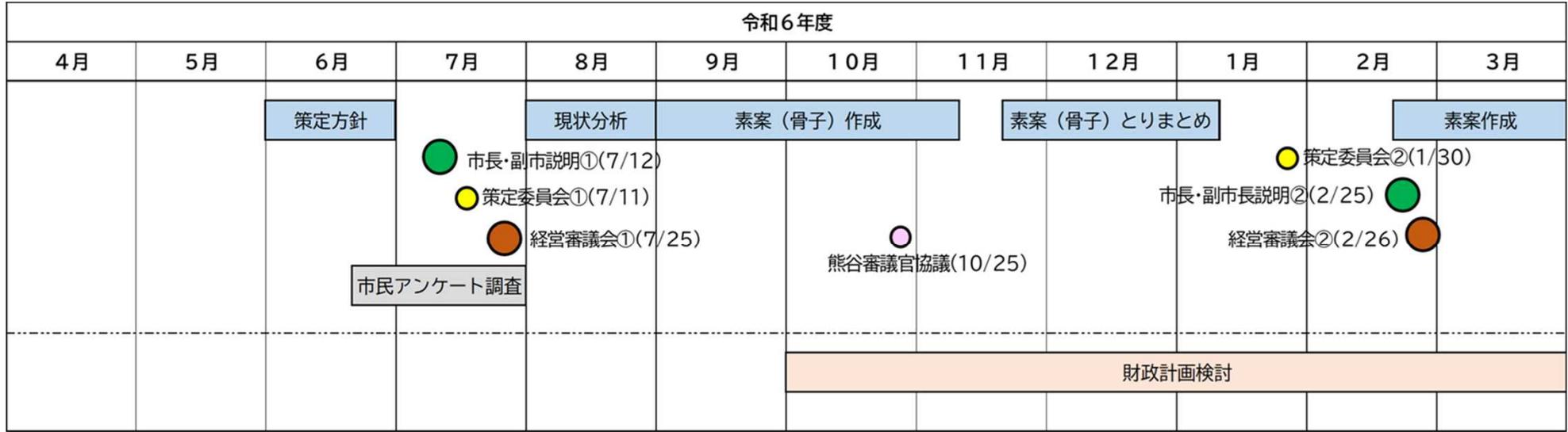
福島市上下水道局

# 目次

1. 策定スケジュール
2. ふくしま水道事業ビジョン2026(素案)の概要
3. 財政見通しの概要

# 1. 策定スケジュール

## 1. 策定スケジュール



## 2. ふくしま水道事業ビジョン2026(素案)の概要

### 1. 基本理念

未来を拓き、**変革**に挑む水道

～ 信頼される水道であり続けるために ～

### 2. 視点

**安全**

いつでも、安心して、水質基準に適合した安全な水が飲めること

**強靱**

災害による被害を最小限にとどめ、かつ迅速に復旧できること

**進化**

社会経済情勢を的確に捉え、生産性向上や収入確保等により常に効率的な事業運営とすること

### 3. 行動指針

**挑戦**



これまで培った経験や知識を最大化し、果敢に取り組み(挑み)ます！

**連携**



新たな発想(広い視野)で多様な主体とのつながりを目指します！

## 2. ふくしま水道事業ビジョン2026(素案)の概要

### 4. 計画の目的・位置づけ

本計画は、2025(令和7)年度に計画期間が終了する現行の「福島市水道事業基本計画2016」に代わる新たな本市水道事業の指針であり、国土交通省が作成を奨励する地域水道事業ビジョンです。

人口減少が進む未来に適応し、持続可能な水道事業運営により、将来にわたって良質で安全な水道水の安定供給を図ります。

- ①上位計画との整合
  - ▶福島市総合計画
  - ▶国、県の水道ビジョン
- ②現計画の継承
- ③財政計画への反映



### 5. 計画期間

2050年の地域社会の姿を見据えた今後10年間の計画とする。

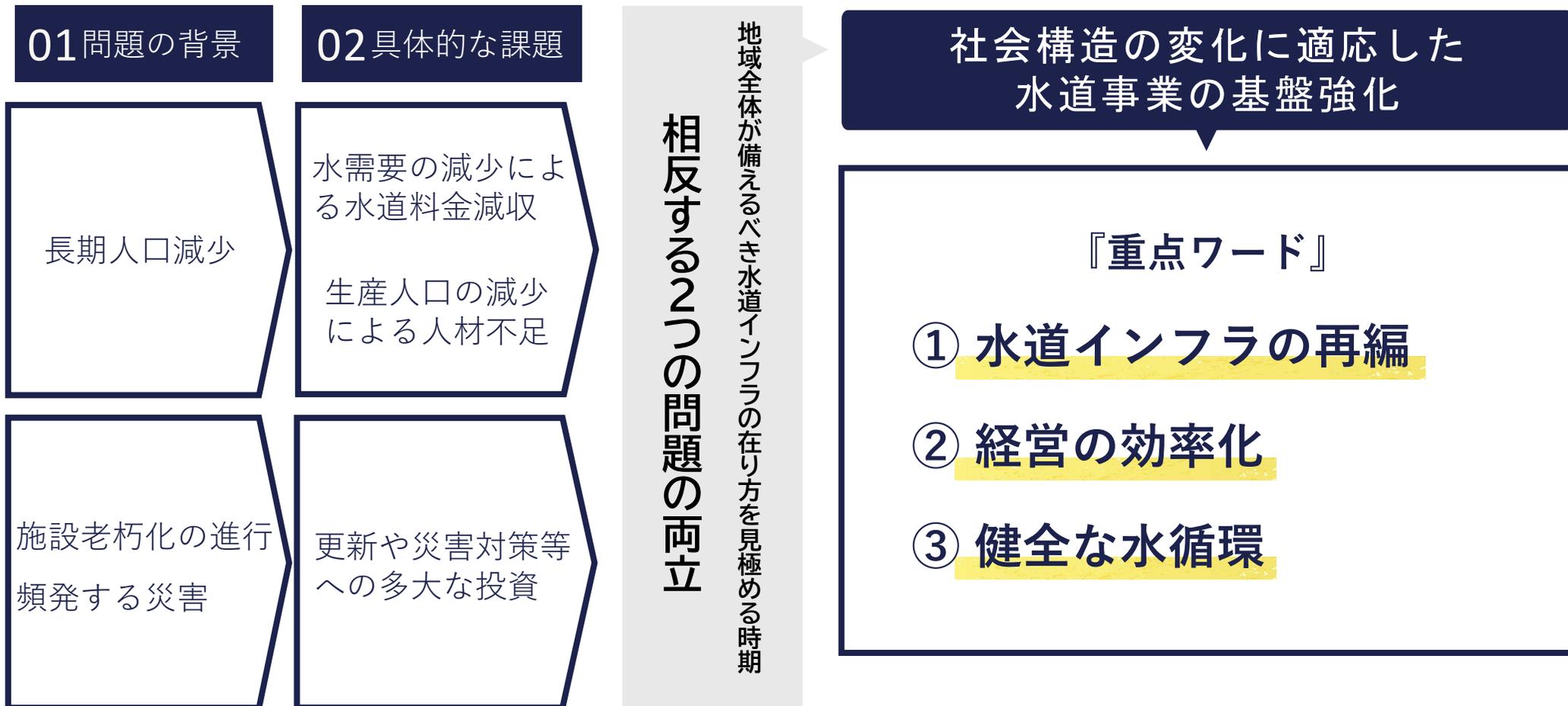
2026(令和8)年度～2035(令和17)年度 (10年間)

※水道事業は、長期的計画に基づき施設を整備・更新する必要があるため計画期間を10年とし、技術革新や社会情勢の変化に対応するため、市総合計画にあわせ中間年度である2031(令和13)年度に見直しを行う。

## 2. ふくしま水道事業ビジョン2026(素案)の概要

### 6. 水道事業の課題

クロスSWOT分析やお客さまアンケートを踏まえ、将来にわたる安全な水の安定供給のためには、長期人口減少社会等に適応した水道事業の基盤強化が重要(求められる)であると捉えました。



# 2. ふくしま水道事業ビジョン2026(素案)の概要

## 7. 施策体系



## 2. ふくしま水道事業ビジョン2026(素案)の概要

### 8. 施策展開

#### 視点1 安全

「いつでも、安心して、水質基準に適合した安全な水が飲めること」

施策：自動水質監視装置の導入、アイスシャーベットによる水道管内部洗浄など

1億4,400万円

#### 視点2 強靱

「災害による被害を最小限にとどめ、かつ迅速に復旧できること」

施策：老朽管更新と耐震化事業、土湯地区水道整備事業、  
上下一体で重要施設(救急医療機関や避難所)に接続する管路の耐震化事業など

253億9,000万円

#### 視点3 進化

「社会経済情勢を的確に捉え、常に効率的な事業運営とすること」

施策：人工衛星+AIによる漏水リスク評価を反映した漏水調査、広域水道地図の作成、  
給水装置関連業務包括委託の導入、スマートメーターの導入、次世代型太陽光発電導入など

16億9,900万円

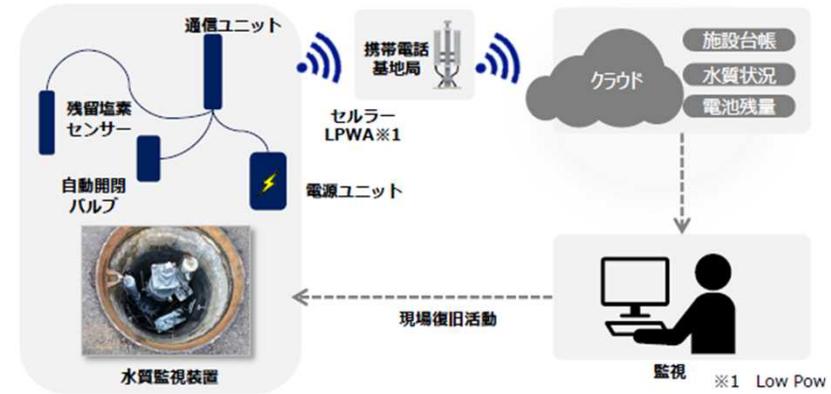
# 2. ふくしま水道事業ビジョン2026(素案)の概要

## 視点1 安全

### 施策の柱(1) 水道水質管理の徹底

#### 施策① 水質管理の徹底

- ◎ 水安全計画に基づき水質保全を徹底します。
  - ・ 自動水質監視装置の導入 **新** 4,400万円
  - ・ アイスシャーベットによる水道管内部洗浄 7,100万円
  - ・ 水中ロボットによる配水池内部の清掃 2,300万円



【自動水質監視装置イメージ】

#### 施策② 給水装置の適正管理

- ◎ 直結給水を促進します。
  - ・ 直結給水方式適用要件の緩和 **拡**
- ◎ 貯水槽の適正管理を啓発します。
  - ・ 小規模貯(受)水槽(10m<sup>3</sup>以下)の無料点検
- ◎ 宅地内の鉛製給水管解消に努めます。
  - ・ 助成制度の案内 500万円



【洗浄状況】

凡例

新 : 新規  
拡 : 拡充

## 2. ふくしま水道事業ビジョン2026(素案)の概要

### 視点1 安全

#### 施策の柱(2) 水源汚染リスク対策

##### 施策③ 水源集水域の保護

- ◎ 良質で安全な水源を保全します。
  - ・ 市民協働による水源保全活動の推進(助成金支給) 100万円
- ◎ 水源集水域の環境保護に努めます。
  - ・ 条例に基づく新たな開発や環境破壊の抑止 **拡**

##### 施策④ 水源の監視徹底

- ◎ 自然災害や水道施設を標的とした人為的被害へ備えます。
  - ・ 水源施設の監視徹底 **拡**



<水源保全活動>



<摺上川ダム>

## 2. ふくしま水道事業ビジョン2026(素案)の概要

### 視点2 強靱

#### 施策の柱(1) 施設の再編

#### 重点①

#### 施策⑤ 施設再編の推進

- ◎ 長期人口減少社会に適応した水道全体のシステムを検討します。
  - ・ 送配水分離を基本とした将来の施設規模の検討 **新**
  - ・ 単なる更新ではなく統廃合も含めた検討 **拡**
- ◎ 民営簡易水道組合の統合事業を推進します。 **6億8,100万円**
  - ・ 統合意思確認の上、西部地区上水道整備事業の推進



<老朽管更新工事>

#### 施策⑥ 老朽施設の更新と耐震化 **217億6,900万円**

(老朽管更新185億6,100万円・上下水道耐震化32億800万円)

- ◎ 将来人口を見据えた合理的な更新による耐震化を図ります。 **新**
  - ・ 2050年人口予測及び人工衛星画像を用いたリスク評価を反映した更新事業の推進

#### 施策⑦ 土湯地区・茂庭地区の安定供給確保 **28億2,400万円**

- ◎ 摺上川ダム水への供給切替えに向け、着実に土湯地区水道整備事業を推進します。 **新**
- ◎ 立地条件により施設の維持管理負担が大きい茂庭地区への水道供給の将来のあり方を検討します。

## 2. ふくしま水道事業ビジョン2026(素案)の概要

### 視点2 強靱

#### 施策の柱(2) 災害への備え

#### 施策⑧ 施設耐震化の推進

- ◎ 上下一体で重要施設(救急医療機関や避難所)に接続する管路の耐震化を促進します。
  - ・ 基幹管路を起点に重要施設に接続する配水支管の耐震化 **新**

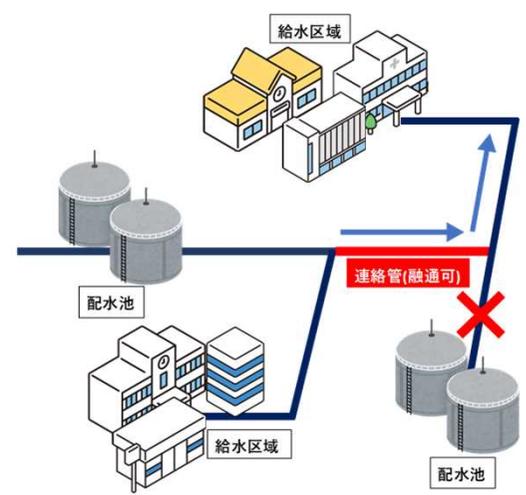
**32億800万円【再掲/施策⑥】**



<設置型組立式タンク>

#### 施策⑨ 応急給水・応急復旧体制の充実

- ◎ 災害への備えを充実させます。
  - ・ 災害やテロ、水害など総合的な防災計画や各種マニュアルを適切に見直し
  - ・ DXを活用した情報共有手法等の検討 **新**
  - ・ 定期的な防災訓練の実施
  - ・ 給水所への可搬式パネルタンク配置 **新** **1,200万円**
  - ・ 地域活動による応急給水拠点を整備 **新** **800万円**



<連絡管によるバックアップ機能強化イメージ>

#### 施策⑩ バックアップ機能の強化

- ◎ 非常時でも水道供給が継続可能なシステムを検討します。
  - ・ 配水池間・近隣市町村との相互融通の検討 **拡**
  - ・ 自家発電設備の導入 **新** **9,600万円**

# 2. ふくしま水道事業ビジョン2026(素案)の概要

## 老朽施設の更新と耐震化

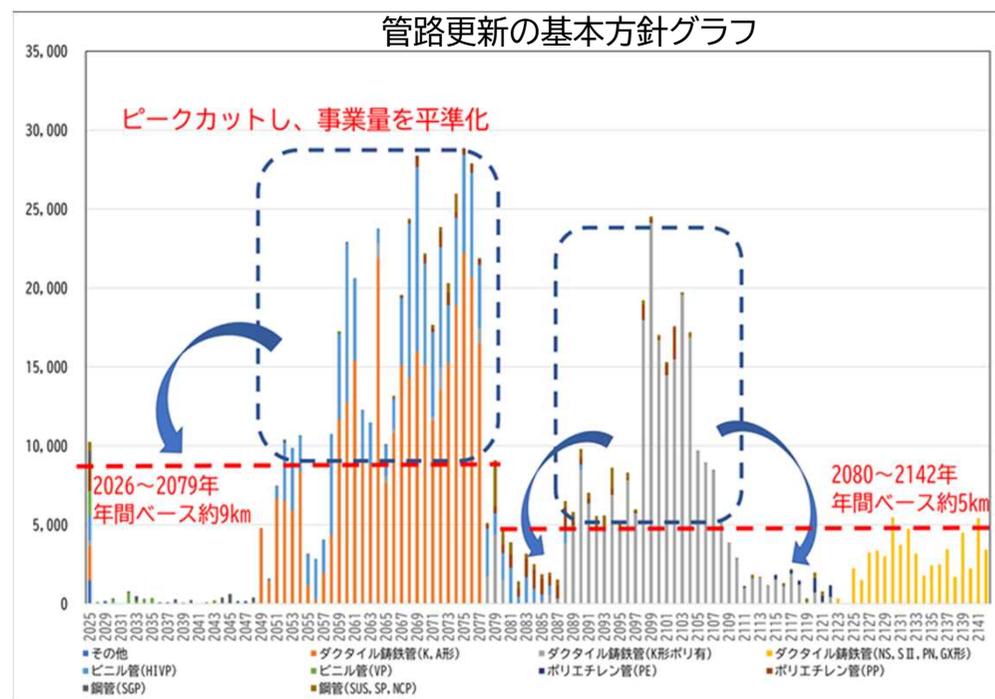
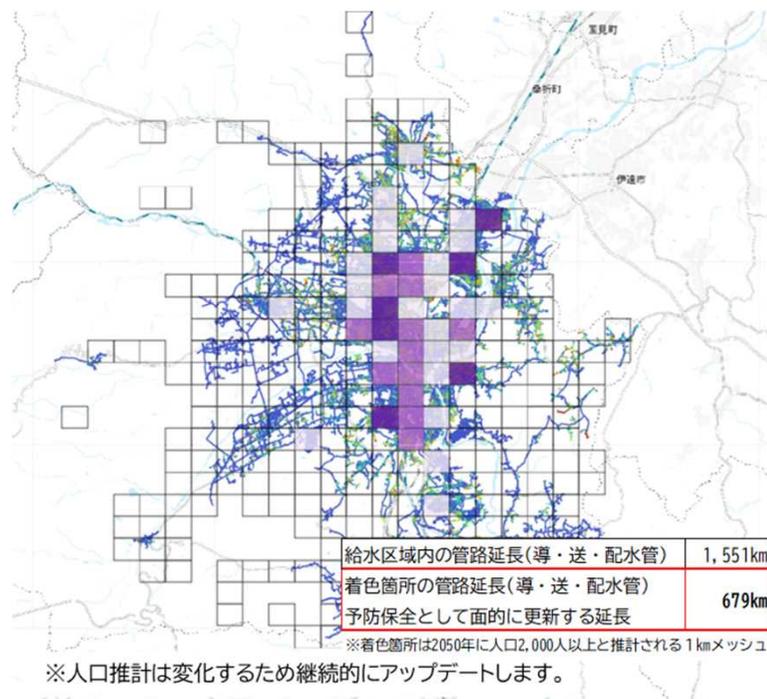
## 重点事業

将来人口予測における人口集中地区を考慮し、災害時などの断水による影響度を踏まえた更新事業を計画します。『災害に強い管路を構築』することで、「予防保全として面的に更新する範囲」と「事後対応とする範囲」を区分し、効率的・効果的に事業を推進します。

更新需要が増大する**2050年**に向けて、**前倒し**による**事業の平準化**を図ります。

### 『災害に強い管路の構築』

- ・ 基幹管路、主要配水管を更新し、給水区域一円の水輸送ルートを確認する。
- ・ **重要施設**に接続する管路の更新により耐震化を促進し、災害に強い管路を構築する。【施設耐震化の促進】
- ・ 主要国道、軌道敷き、河川等の横断管(主に鋼管)を更新し、二次災害の防止を図る。



# 2. ふくしま水道事業ビジョン2026(素案)の概要

## 施設耐震化の推進

## 重点事業

2025(令和7)年度末で耐震適合率100%となる基幹管路を起点に、給水優先度の高い**重要施設**に接続する配水管の耐震化を上下水道一体で促進します。

以下のとおり**重要施設**として**市内35か所**を選定し、  
救急医療機関を**最優先**に、避難所等への耐震化を進めます。

- ・ 県が指定している救急医療機関 全11か所
- ・ 地震災害時、最初に開設を指定している避難所 全19か所
- ・ 市、県の防災機関 5か所



<上下水道耐震化計画/県立医大ルート>

<重要施設に接続する上下水道一体の耐震化イメージ>

## 2. ふくしま水道事業ビジョン2026(素案)の概要

### 視点3 進化

施策の柱(1) 持続可能な水道経営

重点②

#### 施策⑪ 経営基盤の強化

◎ 安定した事業運営に努めます。

- ・ 上下水道事業一体運営による防災対策の推進と経営基盤の強化
- ・ 人口減少の影響を踏まえた財政見直しによる料金体系等の見直し
- ・ 関係機関の企業誘致への協力による大口需要者の獲得
- ・ 助成制度活用等による自家用水道から上水道への切り替え促進

1億1,000万円



<水道事業経営審議会>

## 2. ふくしま水道事業ビジョン2026(素案)の概要

### 視点3 進化

#### 施策の柱(2) 適切な資産管理

##### 施策⑫ 適正な施設維持管理

◎ 予防保全により施設の健全化に努めます。

- ・ ドローンを導入した配水池や水管橋の定期的な点検 **新** 6,300万円
- ・ 塗装替等の計画的実施 2億9,000万円

◎ 漏水の早期発見・早期修繕を図ります。

- ・ 人工衛星+AIによる漏水リスク評価を反映した漏水調査 **新** 3億8,700万円
- ・ 配水流量計が無い配水ブロックへの計画的な機器整備 **拡** 8,000万円



<水管橋ドローン点検イメージ>

##### 施策⑬ 水道施設情報管理システムの有効活用

◎ 水道施設情報管理システムを活用し更なる業務効率化を図ります。

- ・ 非常時の水運用支援等システムの運用拡大 **新**
- ・ 決算や統計事務への連動 **新**



<人工衛星画像を用いた漏水リスク評価>

## 2. ふくしま水道事業ビジョン2026(素案)の概要

### 視点3 進化

#### 施策の柱(3) 広域連携・官民連携

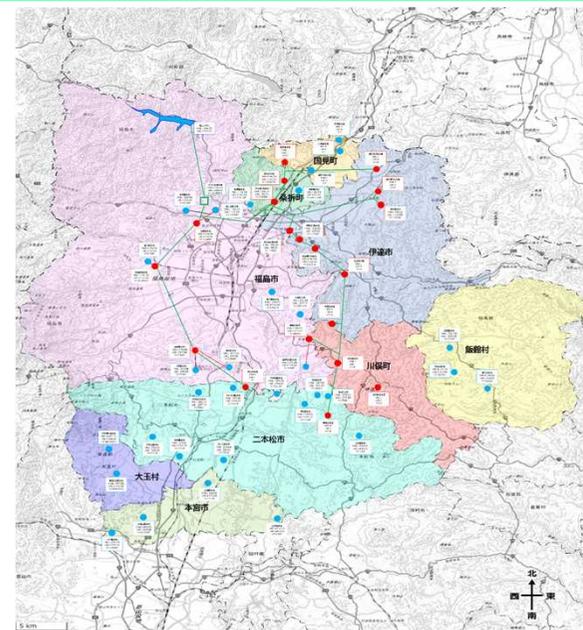
##### 施策⑭ ふくしま田園中枢都市圏との連携

- ◎ 構成事業体との広域連携について検討します。 **300万円**
  - ・ より効率的な経営手法や技術レベルの向上
  - ・ 広域水道地図の作成を契機とした供給の融通や協力体制強化 **新**

##### 施策⑮ 民間技術力の活用

- ◎ 給水装置関連業務の包括委託を行います。
  - ・ 水道料金等徴収業務に併せた段階的な給水装置関連業務包括委託の導入 **新**
- ・ 将来的な給水装置業務全般の第三者委託の検討 **新**
- ◎ 官民連携による技術継承や経済性・効率性を高めます。
  - ・ DB(デザインビルド)の活用 **拡**

**2億9,700万円**



<広域水道地図(簡易版)>

## 2. ふくしま水道事業ビジョン2026(素案)の概要

民間技術力の活用 ～給水装置関連業務の包括委託～

重点事業

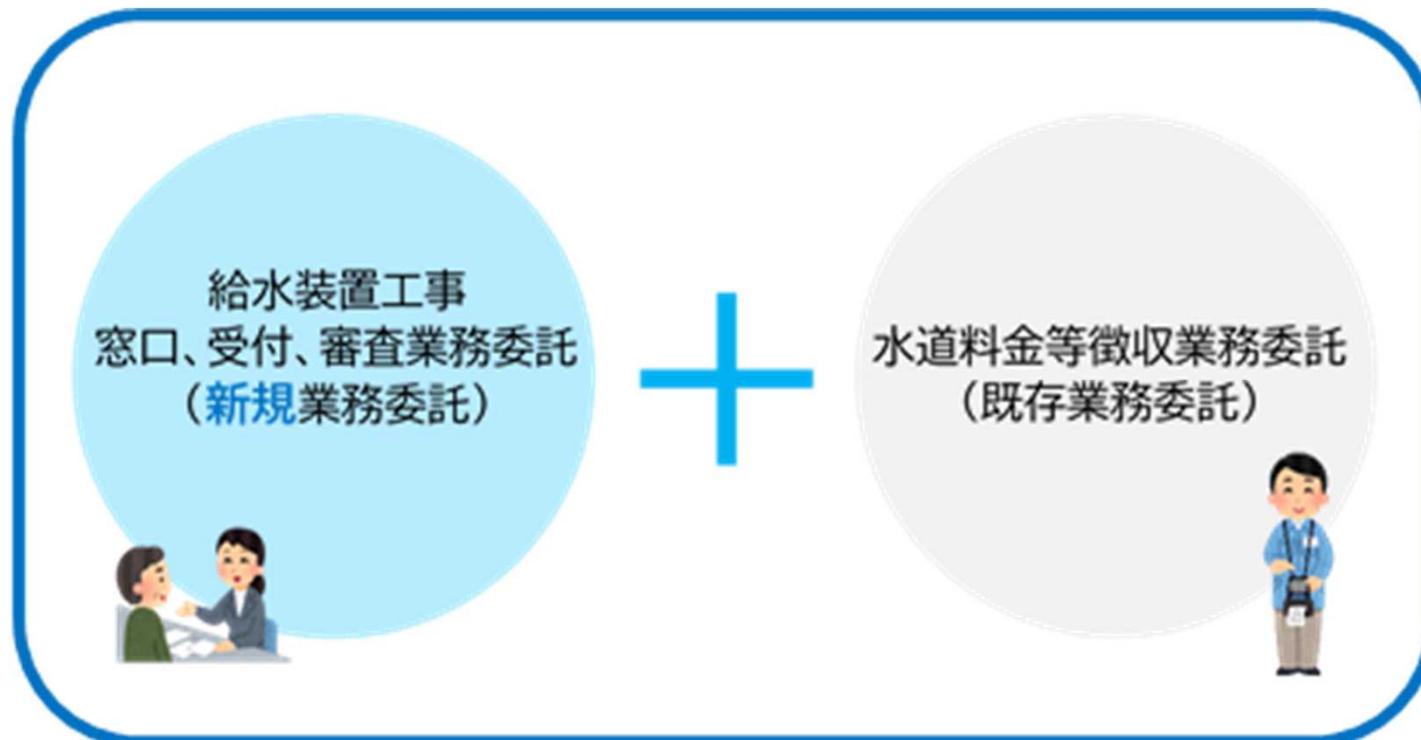
長期人口減少社会において、民間との連携により、業務の効率化及びお客さまサービス向上を図ります。  
段階的に、水道料金等徴収業務委託と包括委託を導入し、将来的な給水装置部門の第三者委託を検討します。

【給水装置に関する3部門】

給水装置工事施行承認申込の受付や内容審査等に係る給水装置業務(包括委託)

給水装置しゅん工検査等に係る給水検査業務

計量法に基づく水道メーター検満取替業務



## 2. ふくしま水道事業ビジョン2026(素案)の概要

### 視点3 進化

#### 施策の柱(4) 人材育成

##### 施策⑯ 職員研修計画に基づく人材育成

- ◎ 効率的・効果的に人材育成を図ります。 **600万円**
- ・ 内部・外部研修の充実 **拡**
- ・ 資格取得支援

##### 施策⑰ OJTによる技術継承

- ◎ 業務マニュアルの習得時間や現場機会を増やします。
- ・ 熟練職員の経験知・暗黙知を含めたOJT
- ・ 業務マニュアル等の蓄積及び閲覧環境「ナレッジバンク」の利活用 **拡**
- ・ OJT指導者の育成 **拡**

##### 施策⑱ 地域全体での技術力確保

- ◎ 業界全体での技術力確保を図ります。
- ・ 広域連携や官民連携による講習会の実施
- ・ 災害時の対応訓練を継続的に実施 **400万円**
- ・ 表彰制度の継続とICTを活用した施工管理の導入推奨 **新**
- ・ 小規模簡易DBの本格導入 **拡**



<応急復旧訓練>

## 2. ふくしま水道事業ビジョン2026(素案)の概要

### 視点3 進化

#### 施策の柱(5) ICT・DXの推進

##### 施策⑱ 業務革新による効率化とコスト縮減

- ◎ 定型業務等へのAIやICTの導入を進めます。
  - ・ 人に代わるシステム(水系切替支援ツール、スマート応急給水等の検討)の導入 **新**
- ・ システム内製化の推進 **拡**

6,500万円

##### 施策⑳ お客さまサービスの向上

- ◎ スマートメーターを導入します。
  - ・ スマートメーターのモデル地区への導入 **新** 4,200万円
  - ・ 通信アプリの導入 **新** 6,600万円
- ◎ 水道料金等支払い方法を拡充します。
  - ・ キャッシュレス決済の導入 **拡** 4,000万円



<スマートメーター>



<水道料金支払い方法拡充/イメージ図>

## 2. ふくしま水道事業ビジョン2026(素案)の概要

### 視点3 進化

#### 施策の柱(6) 時代・ニーズに合った広報

##### 施策⑳ 水需要拡大喚起対策

◎ 新たな生活習慣の提案により水需要拡大に取り組みます。

- ・ おいしい水のPR **拡** 8,100万円
- ・ マイボトル推進活動 **新** 300万円

##### 施策㉑ 市民ニーズの把握と反映

◎ 市民ニーズを把握しターゲットを考慮した広報に努めます。

- ・ 広報紙「SuRiKaMi」読者・移住者アンケート 7,900万円
- ・ SNSの運用 **拡** 200万円

◎ 職員が出向いて水道事業への理解の浸透に努めます。

- ・ 市民団体等を対象にした水道出前講座の実施
- ・ 小学生を対象とした水道出前教室の実施

◎ 料金とサービスの納得感の醸成に努めます。

- ・ 料金とサービスの納得感の醸成 **拡**



<マイボトル冷水器>



<インスタグラム>

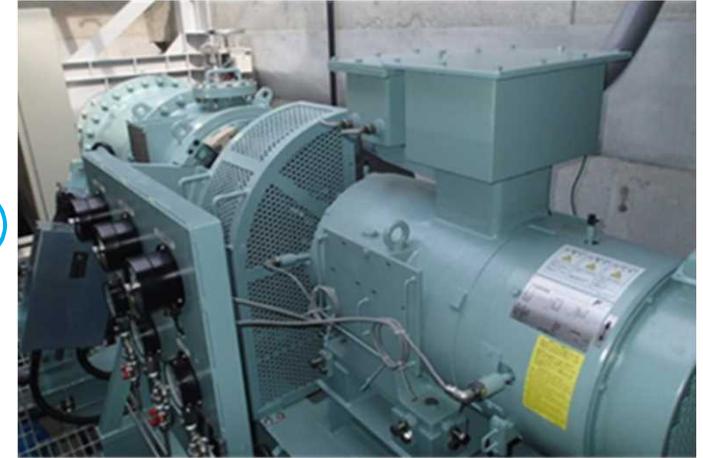
## 2. ふくしま水道事業ビジョン2026(素案)の概要

### 視点3 進化

#### 施策の柱(7) 水循環の形成 重点③

#### 施策⑳ 脱炭素水道の推進

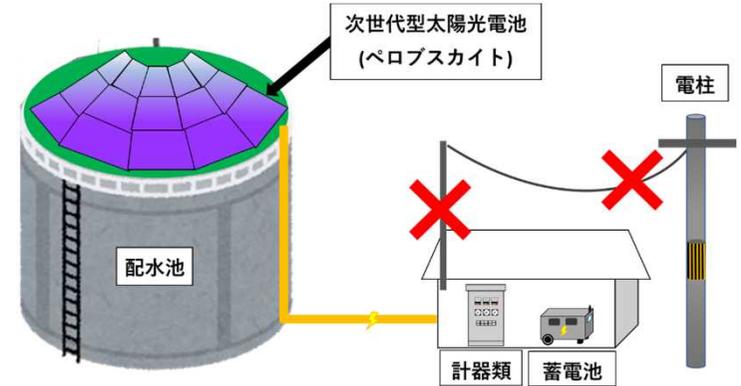
- ◎ 「チャレンジ2050ゼロカーボンふくしま市」実現の一躍を担います。
  - ・ 位置エネルギーを再考した施設再編の検討 **新**
  - ・ LED照明、高効率ポンプの導入等あらゆる角度からの脱炭素の推進 **拡**



<北部配水池小水力発電>

#### 施策㉑ 再生可能エネルギーの導入

- ◎ 新たな再生可能エネルギーを導入します。
  - ・ 中央部受水地における小水力発電事業の実施 **新**
  - ・ 限られたスペースを有効活用した次世代型太陽光発電導入 **新** 8,100万円



<太陽光発電/イメージ図>

## 2. ふくしま水道事業ビジョン2026(素案)の概要

### 企業努力の取り組み

社会構造の変化へ適応するため、維持管理等に対し「DX・ICTの導入、官民・広域連携」により生産性向上と**省人化**を図り、職員のマンパワーを「施設再編・耐震化の効果的推進」に投入するなど最適に配置する。また、あらゆる手段で**収入確保**に努め、水道事業の基盤強化を図る。

#### 1 DX・ICT推進による省人化・労働生産性の向上

- ① 自動水質監視装置・スマートメーターの導入
- ② 水中ロボットによる配水池内部の清掃
- ③ 人工衛星＋AIによる漏水リスク評価を反映した漏水調査

#### 2 民間活力による省人化・労働生産性の向上

- ① 給水装置工事施行承認申込の受付や内容審査に係る給水装置業務(包括委託)
- ② DB(デザインビルド)の活用

#### 3 広域連携による圏域全体の事業最適化

- ① より効率的な経営手法の検証や技術レベルの向上
  - ・企業団との連結決算・スケールメリットを活かした共同購入及び共同委託
- ② 広域水道地図の作成を契機とした供給の融通や協力体制強化
  - ・施設再編によるダウンサイジング

## 2. ふくしま水道事業ビジョン2026(素案)の概要

### 企業努力の取り組み

#### 4 水道料金をはじめとする、あらゆる収入拡大

- ① 助成制度活用等による自家用水道から上水道への切り替え促進
- ② 民営簡易水道の上水道への統合推進
- ③ おいしい水のPR・マイボトル推進活動
- ④ 小水力発電による施設使用料収入の確保・遊休施設用地の利活用

#### 5 脱炭素推進による環境負荷の軽減

- ① 中央部受水池における小水力発電事業の実施
- ② 限られたスペースを有効活用した次世代型太陽光発電導入・施設電気使用料の皆減
- ③ LED照明・高効率ポンプの導入
- ④ マイボトル推進活動

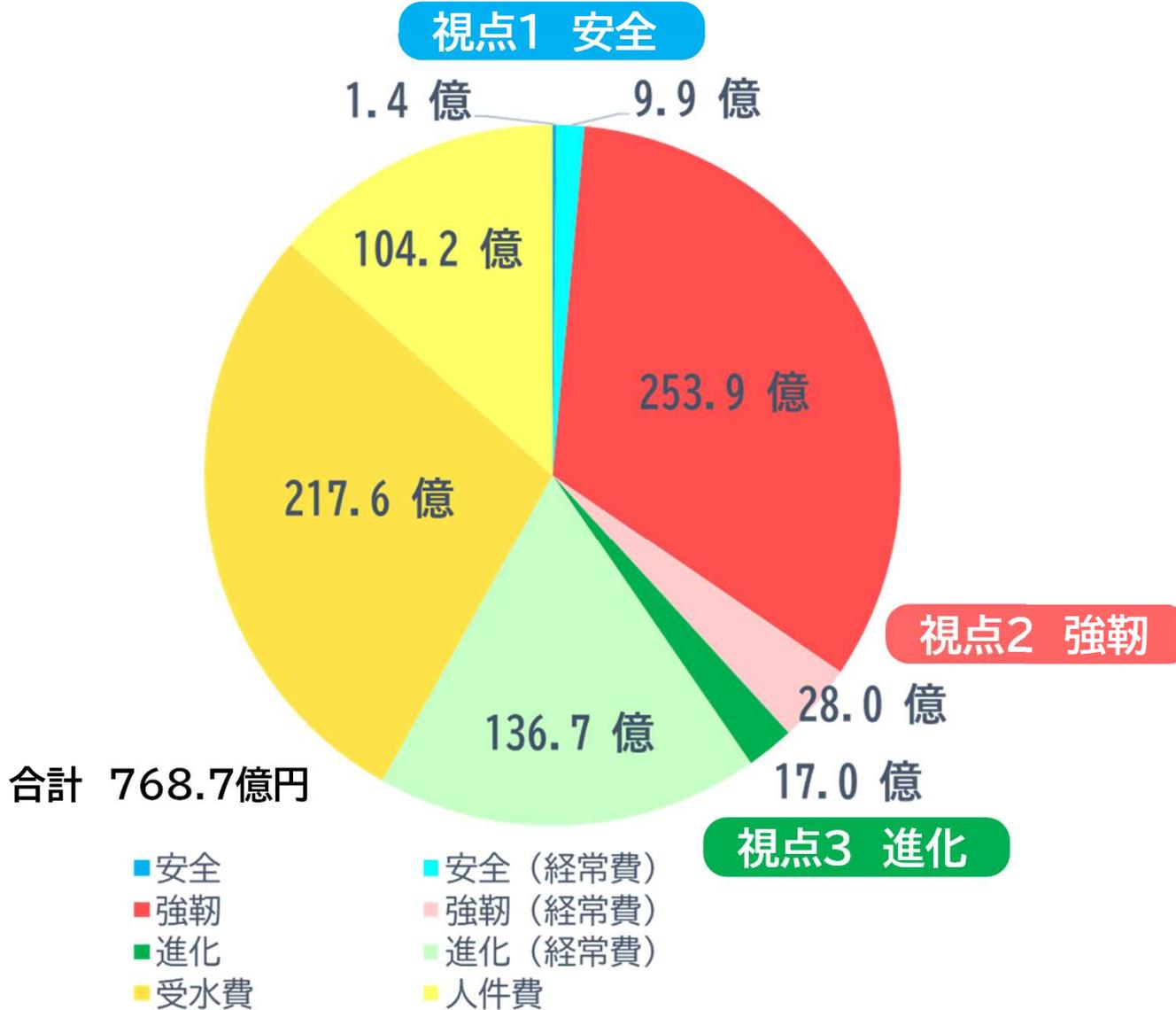
#### 6 施設再編と耐震化の効果的な推進

- ① 人口減少を見据えた合理的な更新による耐震化
- ② 重要施設(救急医療機関や避難所)に接続する管路耐震化の推進
- ③ 長期人口減少社会に適応した水道全体のシステムの検討
- ④ 非常時でも水道供給が持続可能なシステムの検討

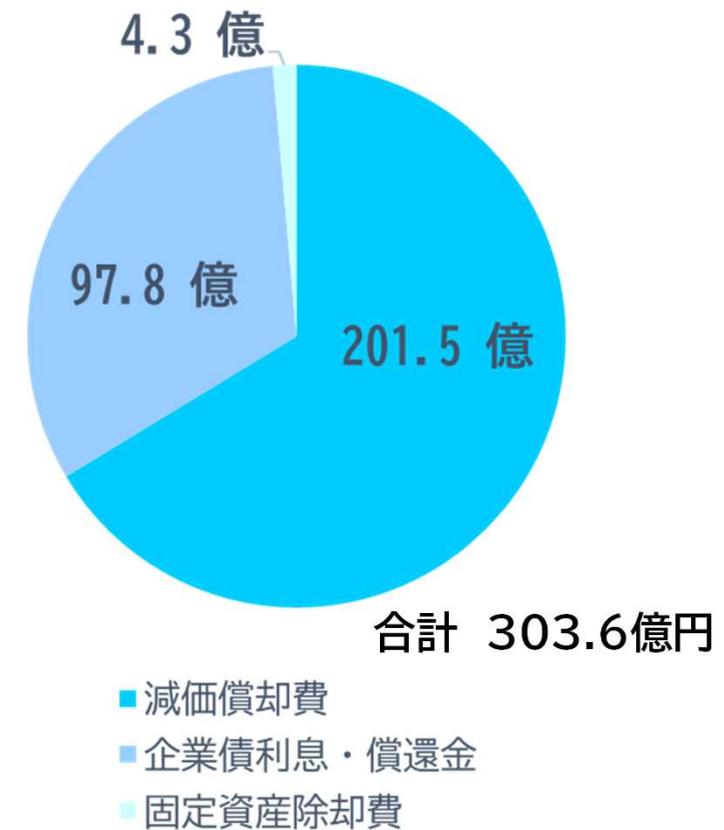
## 2. ふくしま水道事業ビジョン2026(素案)の概要

全体支出総額 1,072.3億円 (10年間の計画総額)

今後10年間の投資・維持管理経費等



過去の投資に係る経費

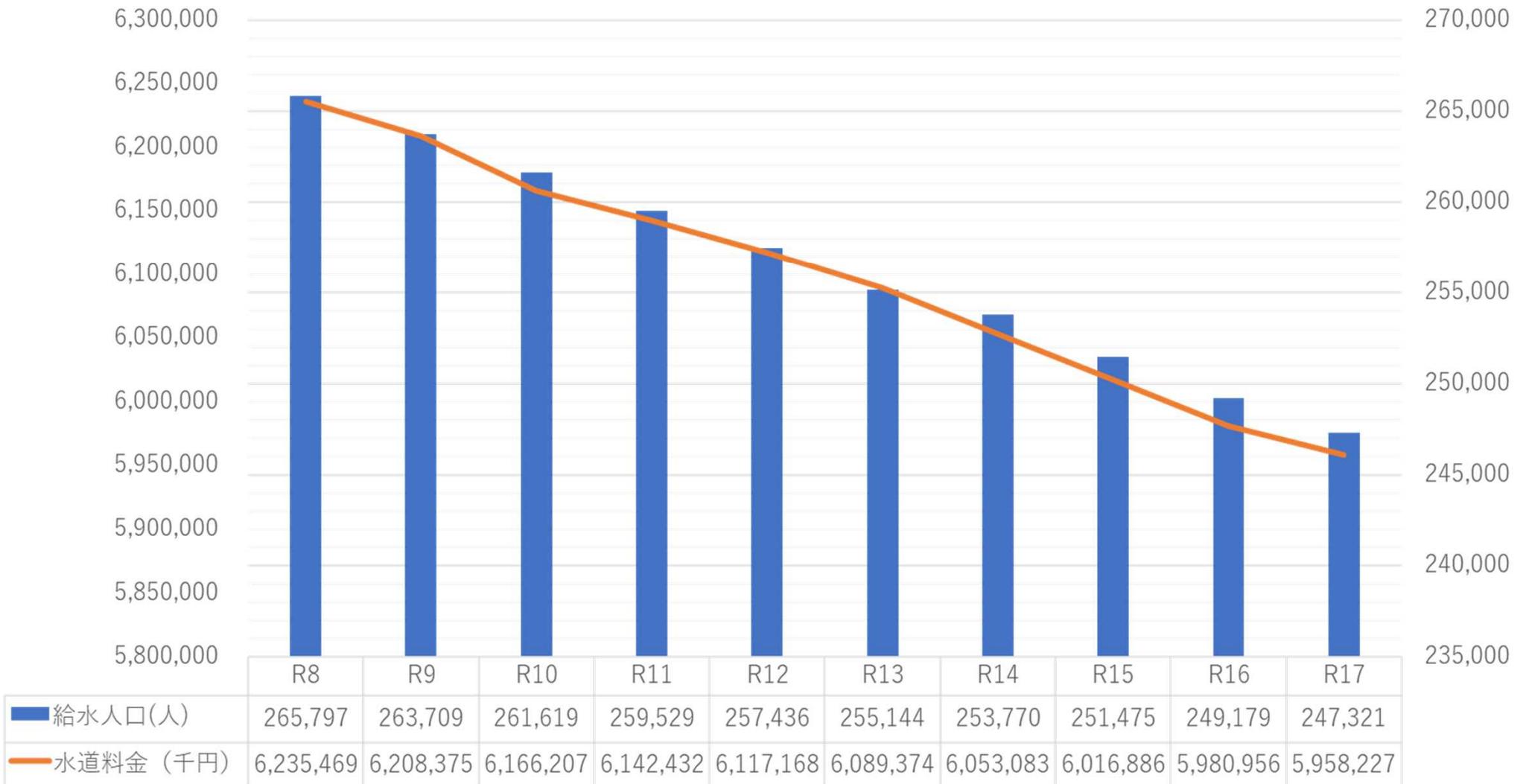


### 3. 財政見通しの概要

#### 1. 水道料金収入の推移

人口減少に伴う水道料金収入の減収傾向は、今後も続くものと見込んでいます。

料金収入 & 給水人口

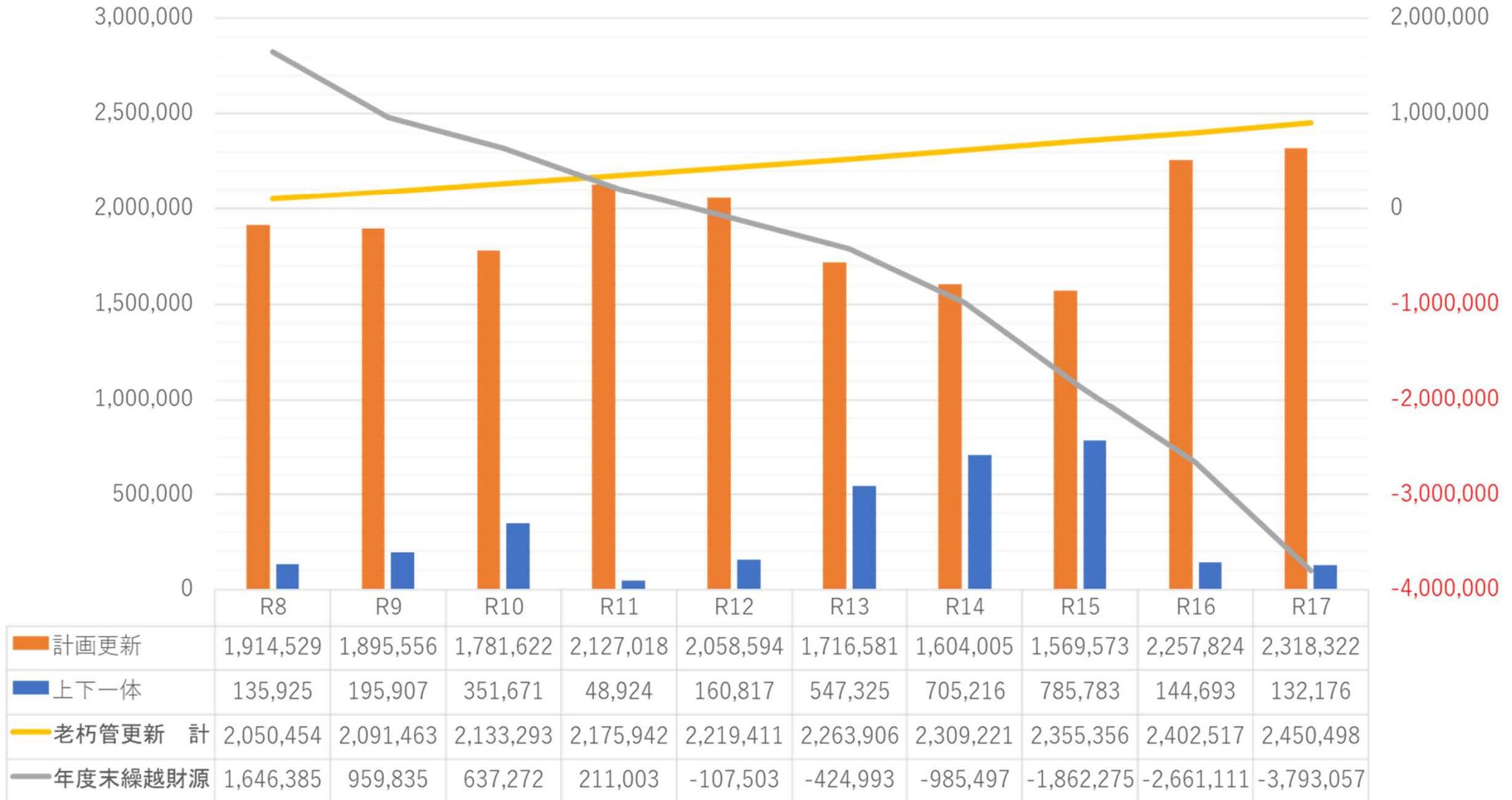


料金収入は左軸・給水人口は右軸

# 3. 財政見通しの概要

## 2. 年度末繰越財源の推移

年度末繰越財源 & 更新事業



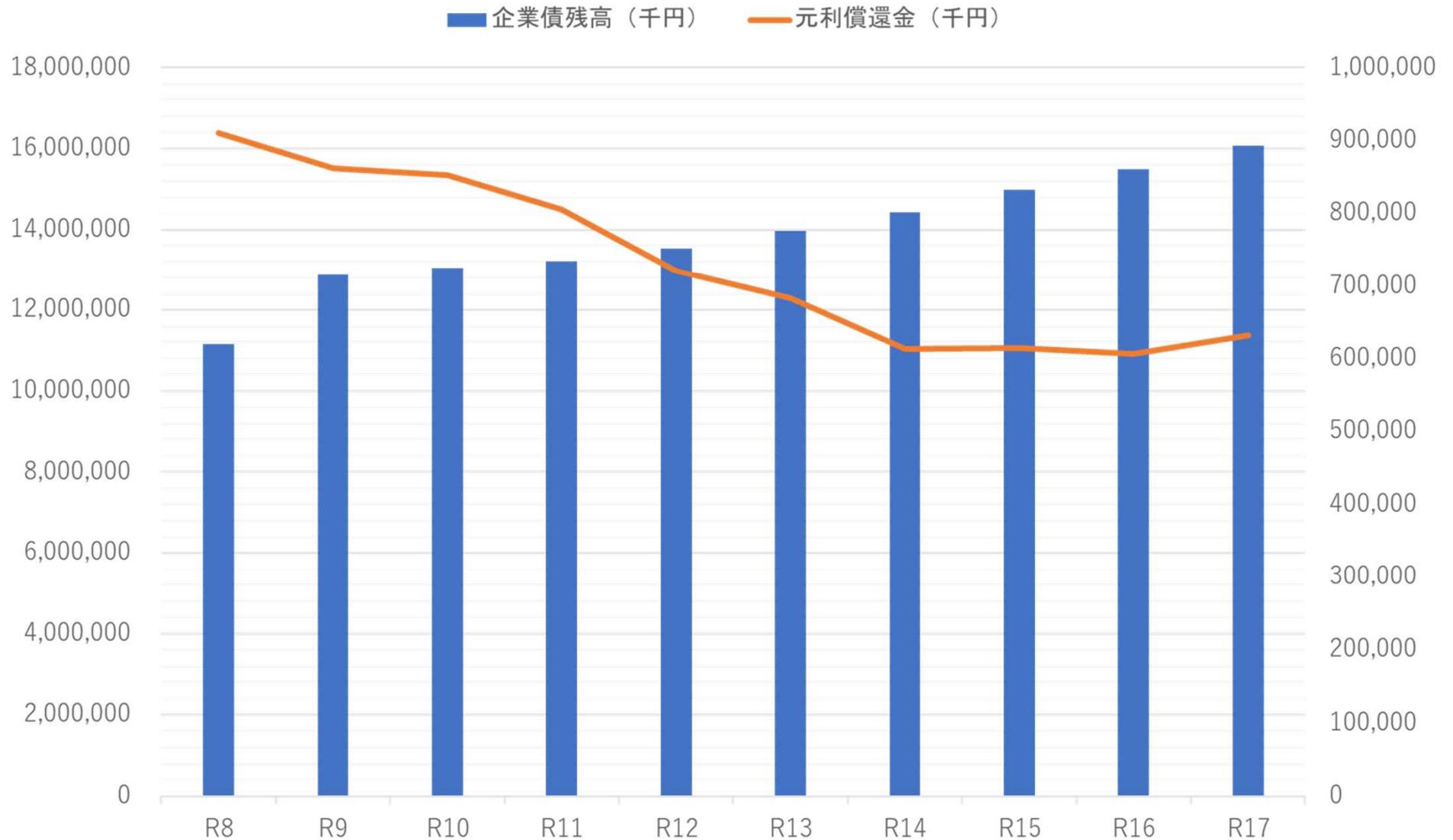
老朽管更新は左軸・年度末繰越財源は右軸

(単位：千円)

# 3. 財政見通しの概要

## 3. 企業債の推移

企業債残高 & 元利償還金



企業債残高は左軸・元利償還金は右軸

### 3. 財政見通しの概要

#### 4. 収益的収支

(単位 百万円、税抜)

区 分	R 8	R 9	R 10	R 11	R 12	R 13	R 14	R 15	R 16	R 17
水道料金	6,235	6,208	6,166	6,142	6,117	6,089	6,053	6,017	5,981	5,958
加入金	114	108	103	99	94	90	86	82	78	75
その他	538	542	546	611	578	575	567	570	575	566
<b>収入計</b>	<b>6,887</b>	<b>6,858</b>	<b>6,815</b>	<b>6,852</b>	<b>6,789</b>	<b>6,754</b>	<b>6,706</b>	<b>6,669</b>	<b>6,634</b>	<b>6,599</b>
人件費	711	707	754	731	725	742	754	851	898	928
受水費	2,237	2,223	2,205	2,193	2,180	2,169	2,157	2,144	2,131	2,120
修繕費等	404	487	423	471	492	486	503	489	445	410
減価償却費等	1,857	1,912	1,976	2,025	2,073	2,108	2,147	2,176	2,162	2,175
支払利息	154	179	225	236	246	258	273	288	305	321
その他	1,039	1,059	1,011	1,029	1,031	1,065	1,026	1,031	1,002	1,002
<b>支出計</b>	<b>6,402</b>	<b>6,567</b>	<b>6,594</b>	<b>6,685</b>	<b>6,747</b>	<b>6,828</b>	<b>6,860</b>	<b>6,979</b>	<b>6,943</b>	<b>6,956</b>
<b>経常損益</b>	<b>485</b>	<b>291</b>	<b>221</b>	<b>167</b>	<b>42</b>	<b>-74</b>	<b>-154</b>	<b>-310</b>	<b>-309</b>	<b>-357</b>

### 3. 財政見通しの概要

#### 5. 資本的収支

(単位 百万円、税抜)

区 分	R 8	R 9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
企業債	1,702	2,583	1,021	976	1,034	1,116	1,082	1,156	1,129	1,208
補助金	240	290	366	156	242	253	142	143	143	142
負担金	137	123	114	114	109	124	109	109	199	108
収入計	2,079	2,996	1,501	1,246	1,385	1,493	1,333	1,408	1,471	1,458
建設改良費	628	561	733	622	709	751	639	725	718	886
固定資産購入費	11	21	16	9	13	8	10	10	16	16
上下一体	136	196	352	49	161	547	705	786	145	132
老朽管更新費	1,915	1,896	1,782	2,127	2,058	1,717	1,604	1,570	2,258	2,318
土湯整備費	861	1,955								
企業債償還金	910	861	852	805	721	683	613	615	607	632
支出計	4,461	5,490	3,735	3,612	3,662	3,706	3,571	3,706	3,744	3,984
収支不足額	2,382	2,494	2,234	2,366	2,277	2,213	2,238	2,298	2,273	2,526
年度末繰越財源	1,646	960	637	211	-108	-425	-985	-1,862	-2,661	-3,793